

万一の場合の故障と対策

掲載ページ

電磁弁

巻末6

エアオペレート式ボールバルブ

巻末10

電動式ボールバルブ

巻末12

エアオペレート式2ポート弁
シリンダバルブ

巻末14

万一の場合の故障と対策 ①

定期点検

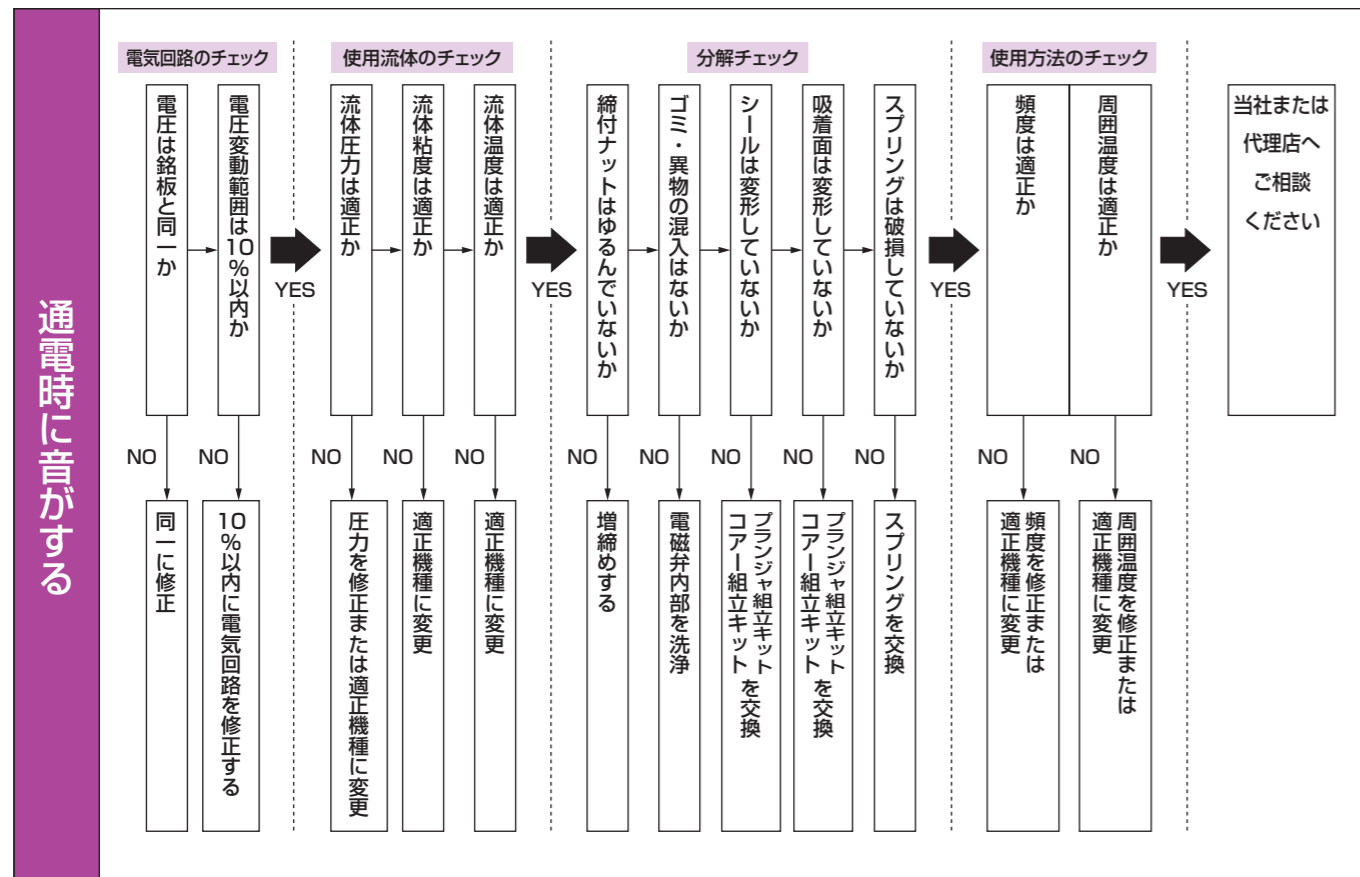
● 1～2回/年の定期的な点検をすることは、電磁弁を長く使用できる最も良い方法です。下記1～4等が、電磁弁内部に付着した場合、円滑な正常作動を妨げ、電磁弁の耐久性が短くなるおそれがあります。

- 1 使用中の流体の質の変化
- 2 配管内の錆
- 3 コンプレッサの酸化オイル・カーボン・タール
- 4 ゴミ・異物

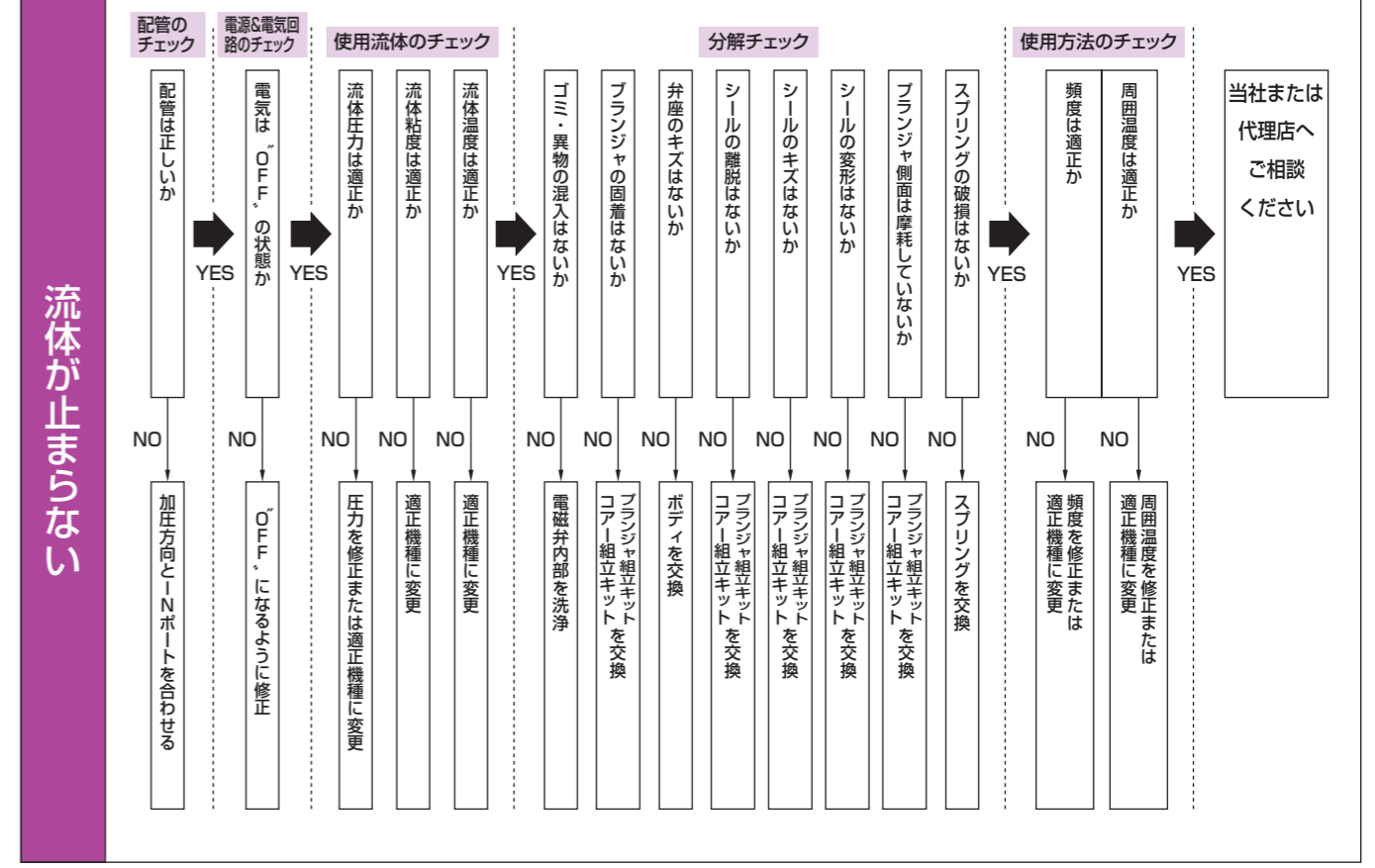
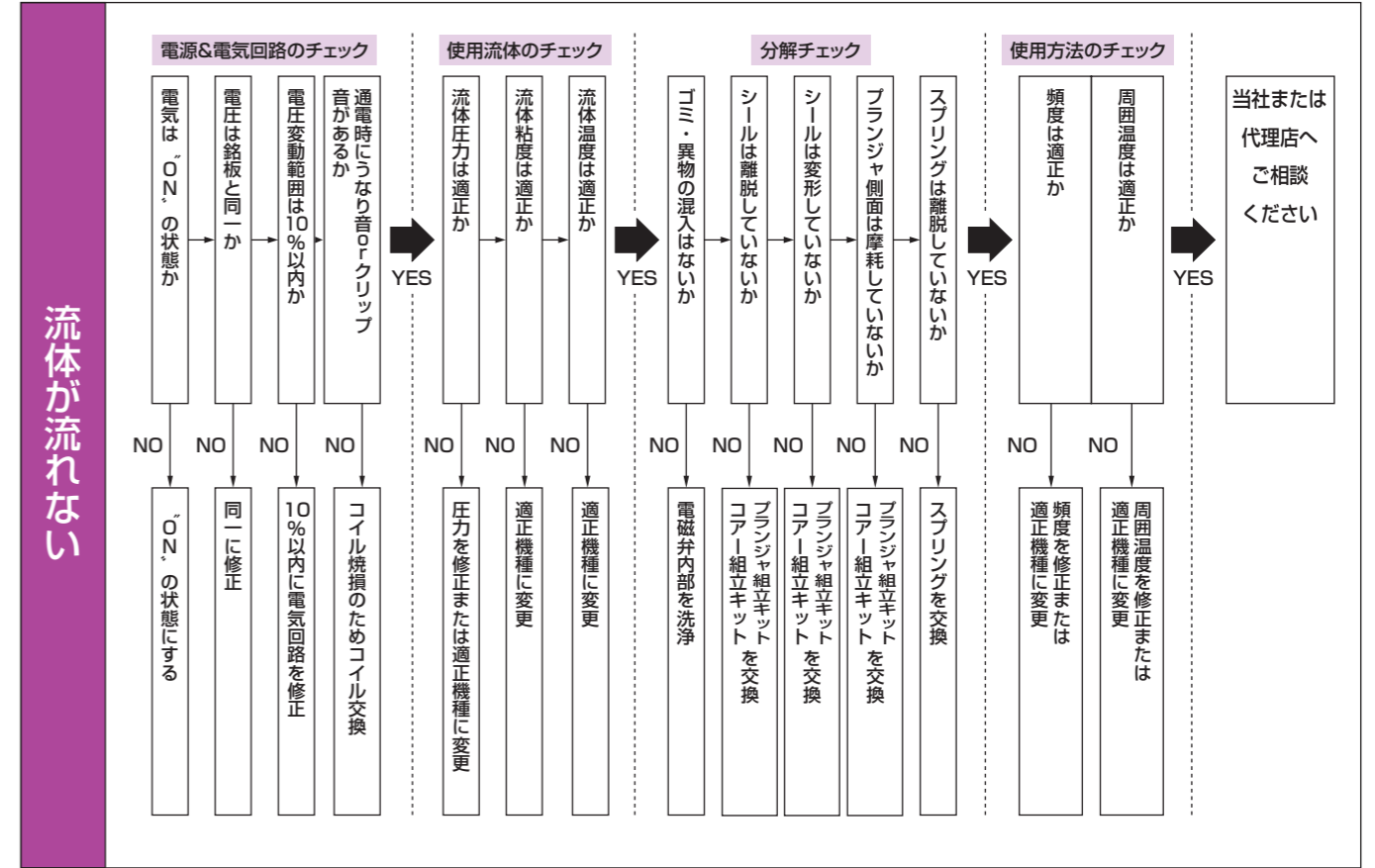
保守点検上の注意

- 点検する前は、必ず電源を切り、流体および圧力を抜いてください。
- 洗浄の場合、中性洗剤、灯油等（シール材EPDMのときは、膨潤するおそれがあるため灯油使用不可）を使用してください。
- 分解手順、消耗部品等について不明な点がありましたら、当社営業担当にご相談ください。

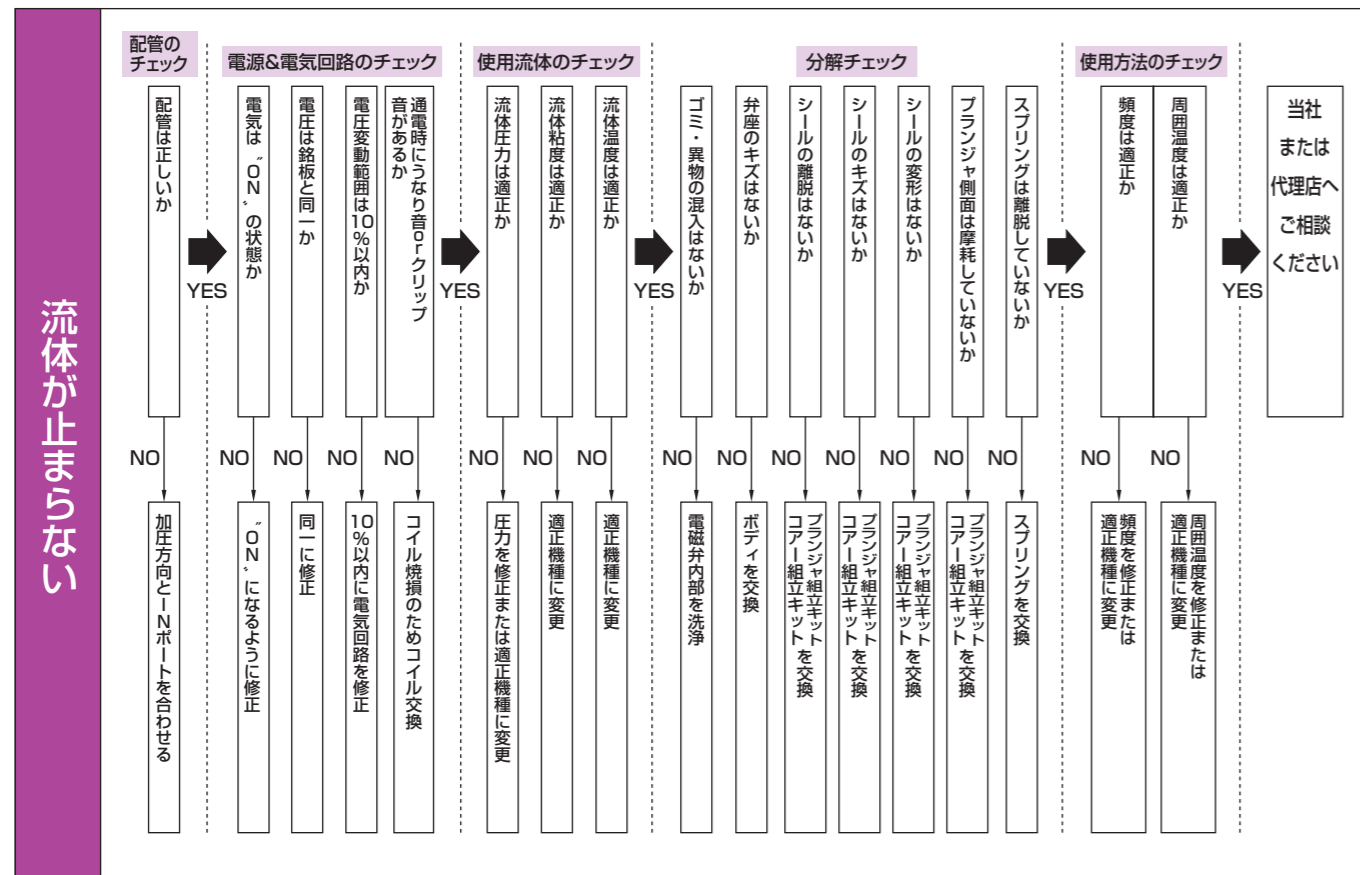
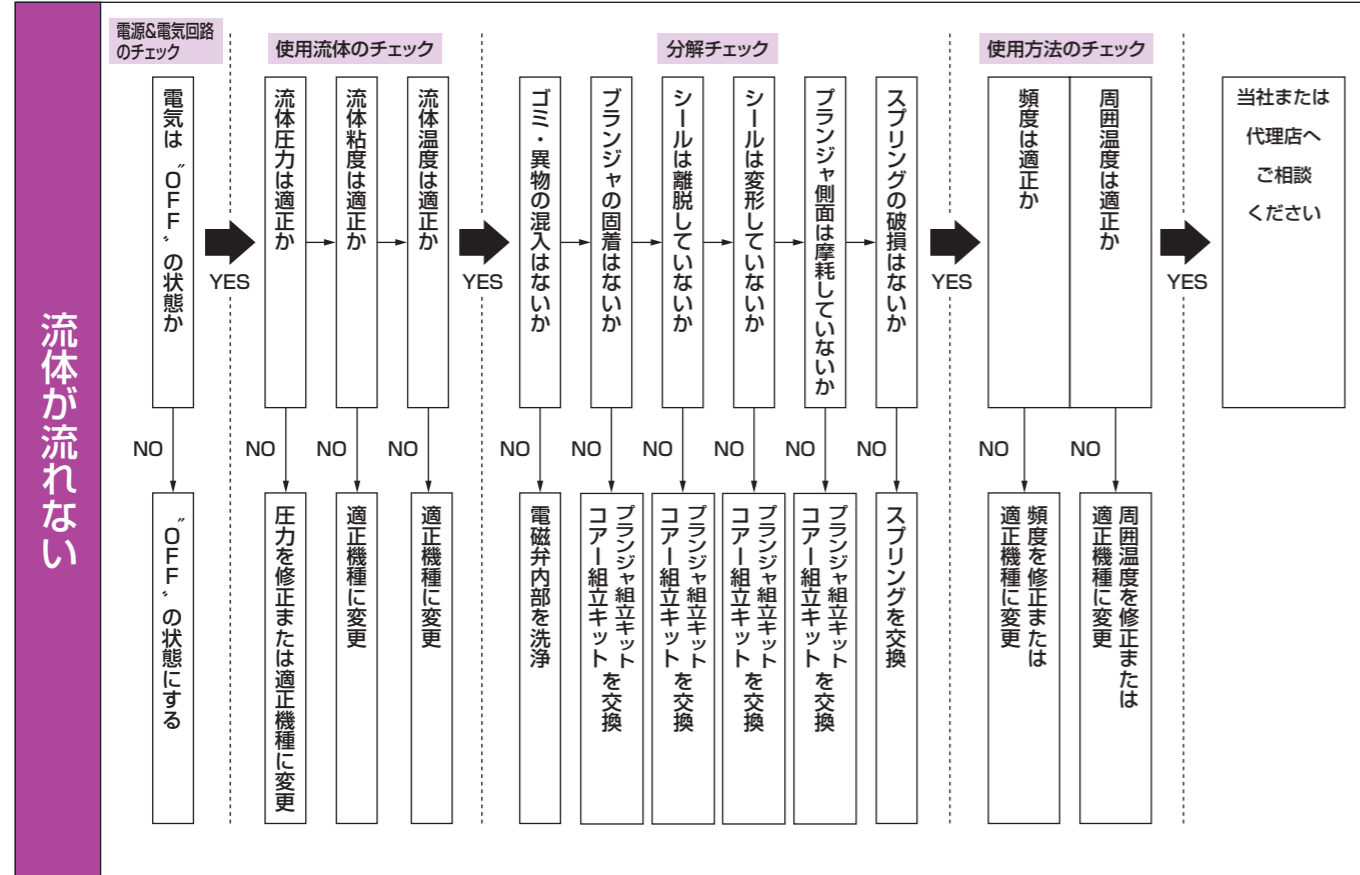
〈電磁弁〉



● NC (通電時開) 形

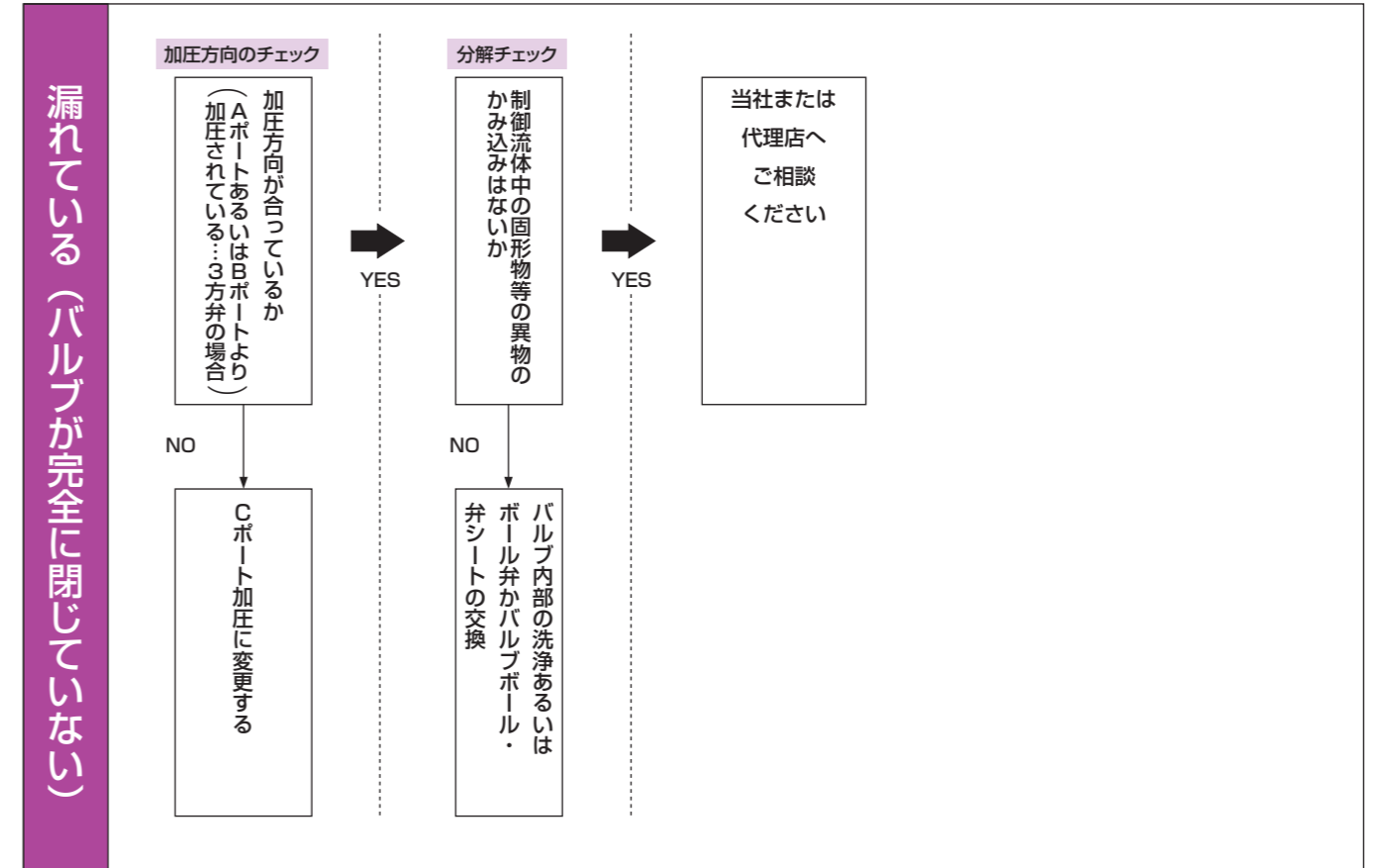
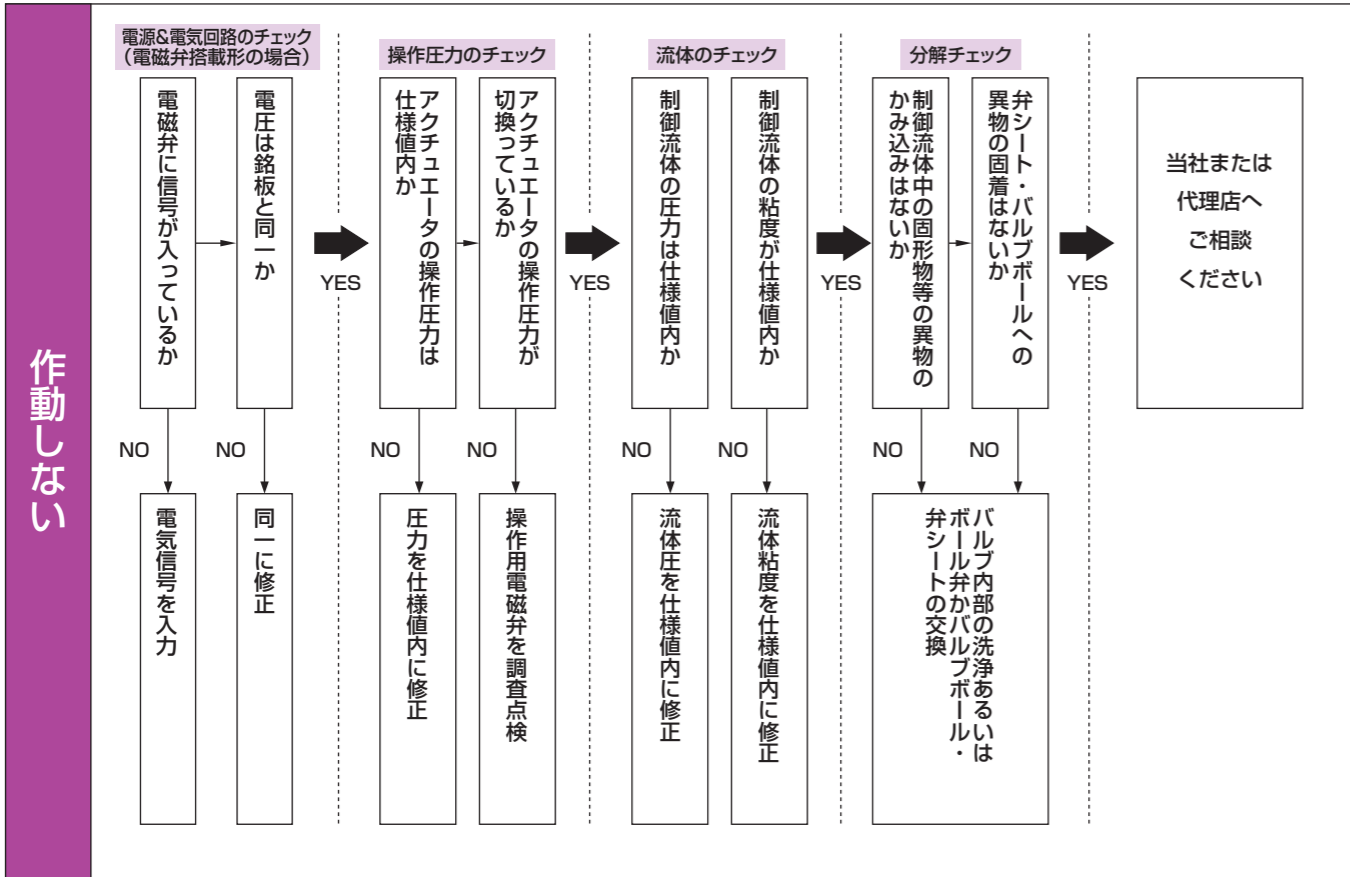


● NO (通電時閉) 形

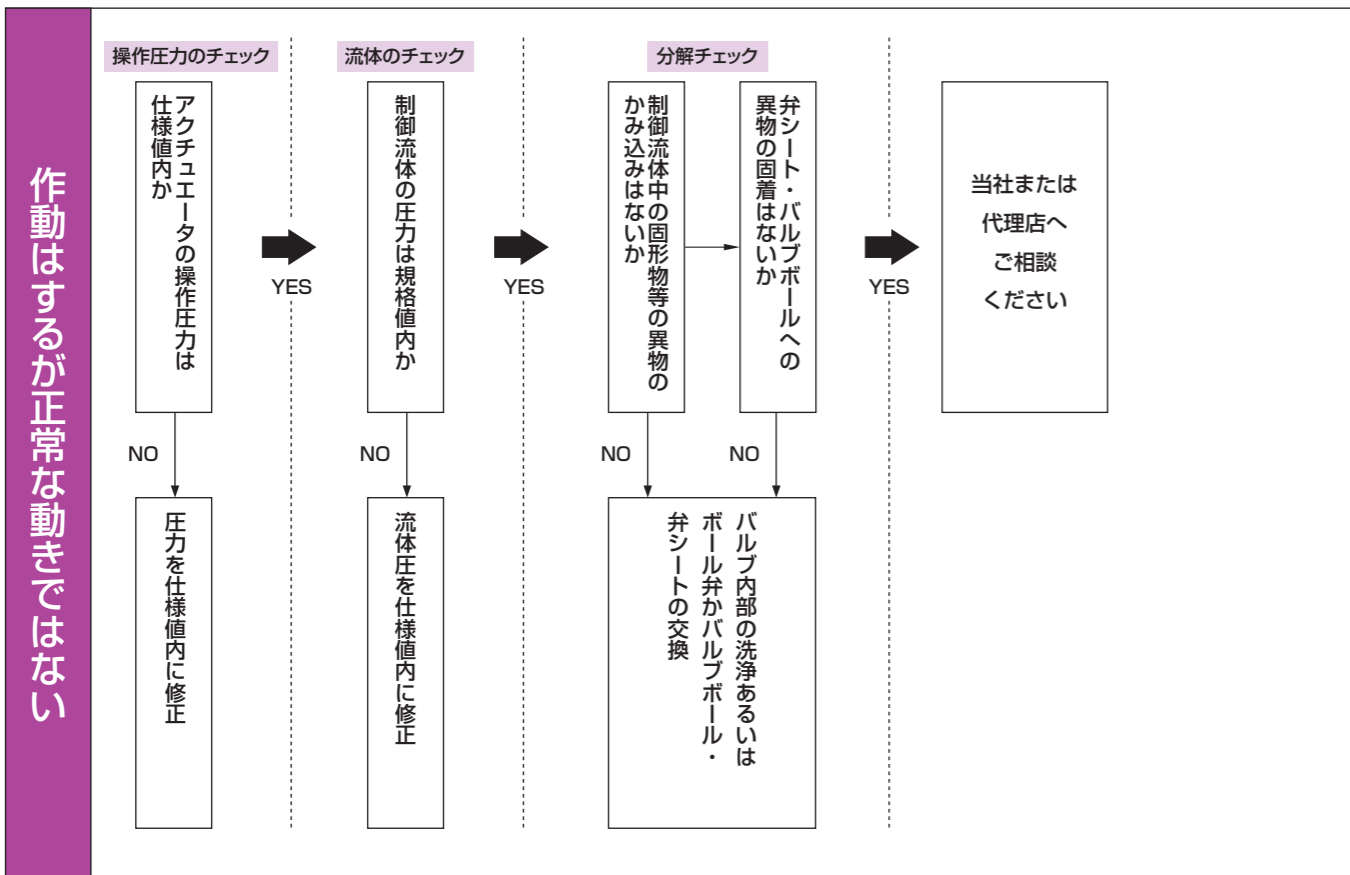


万一の場合の故障と対策 ②

〈エアオペレート式ボールバルブ2・3ポート弁〉 〈コンパクトロータリバルブ〉

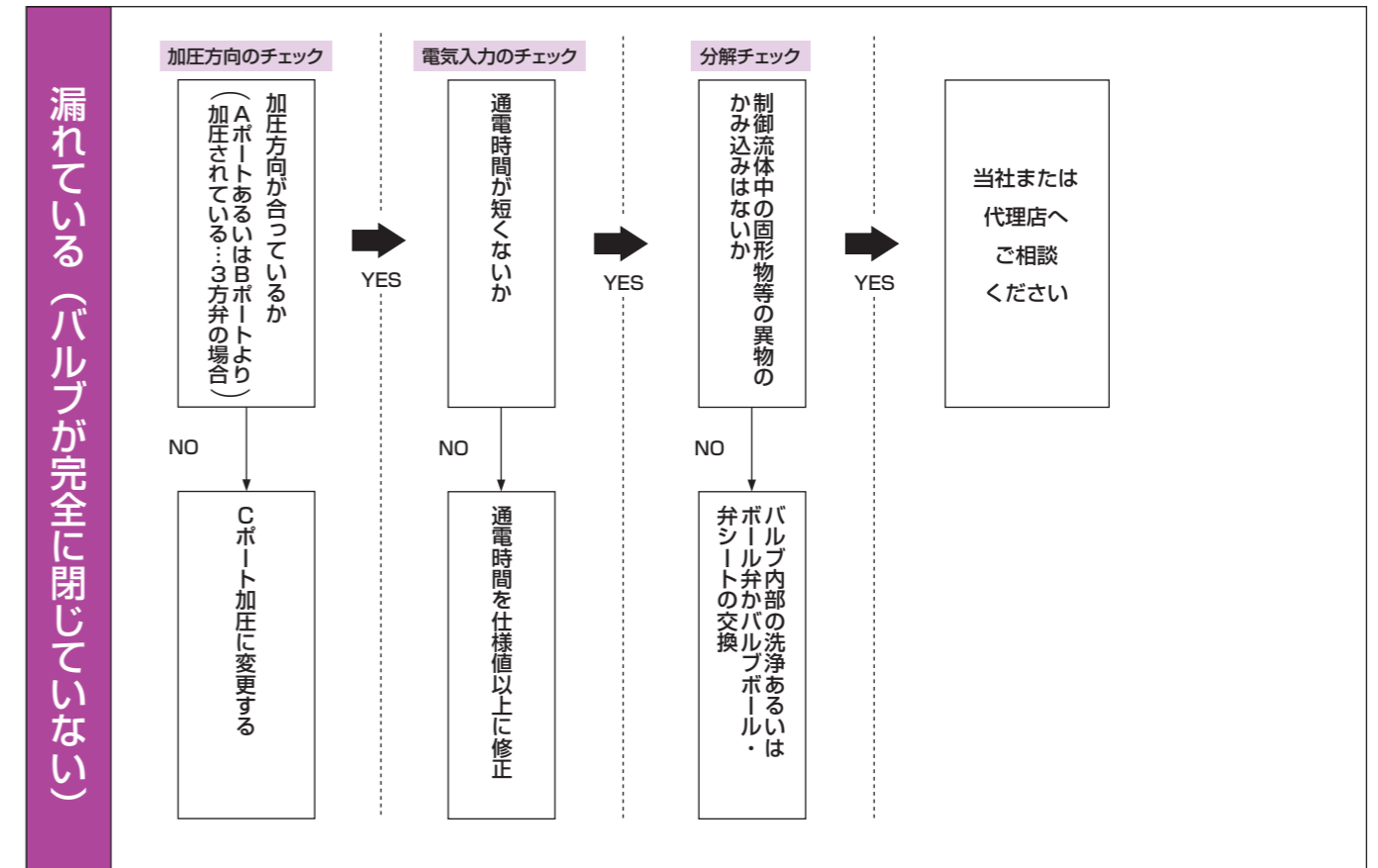
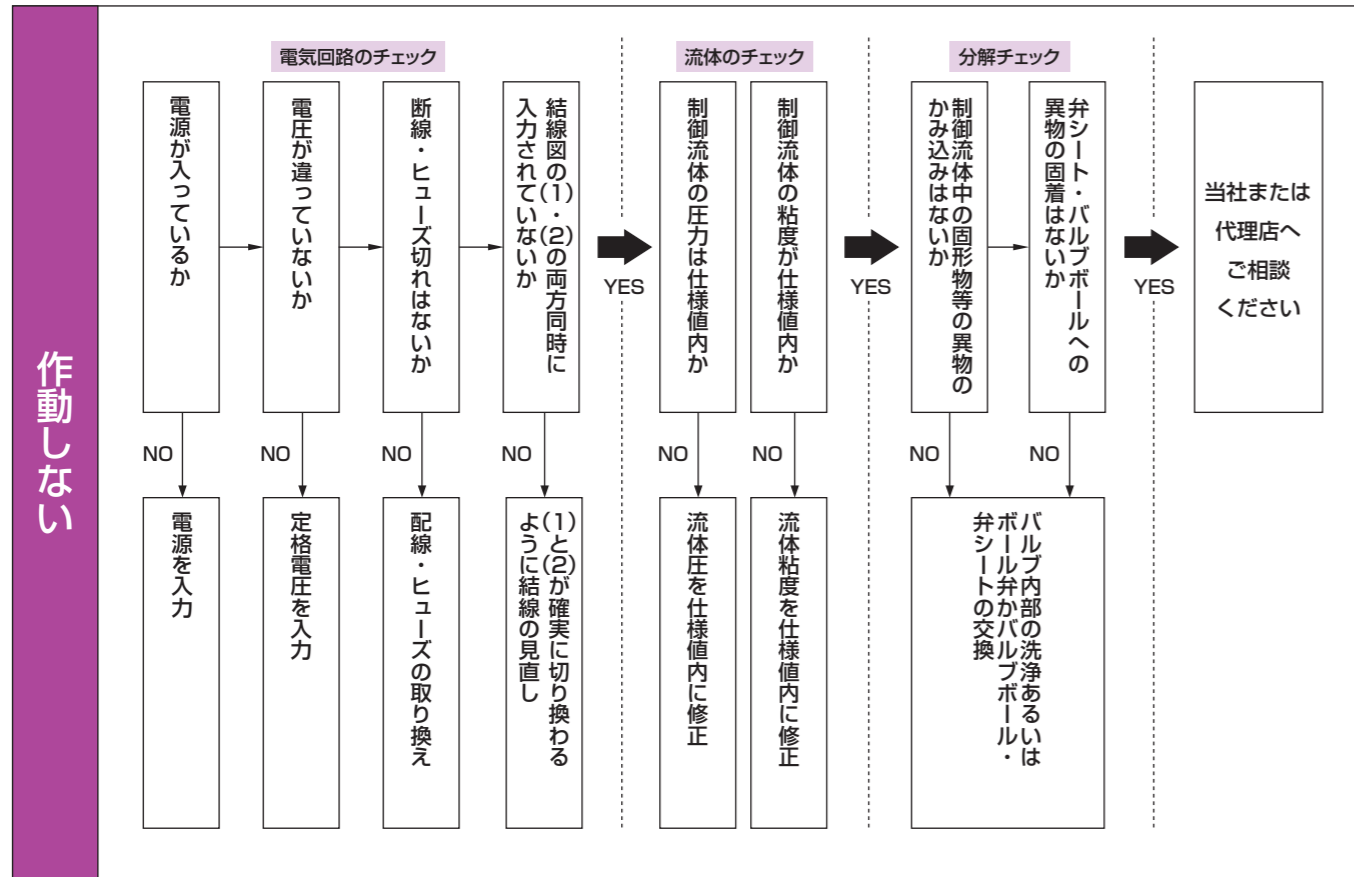


注：青銅ボディはボール弁の分解が不可ですので、ボール弁の交換を行ってください。

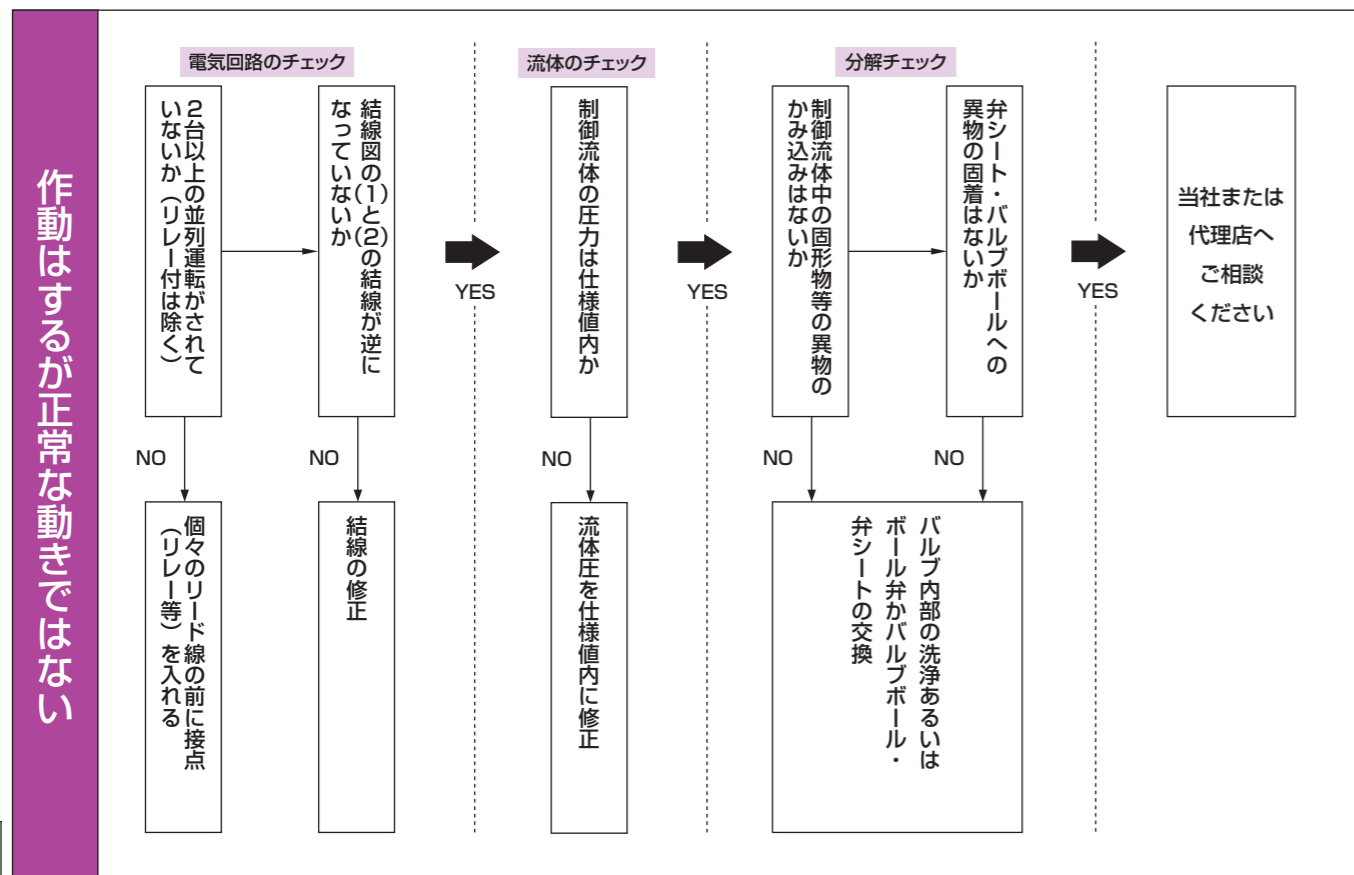


万一の場合の故障と対策 ③

〈電動式ボールバルブ2・3ポート弁〉
〈モータバルブ〉

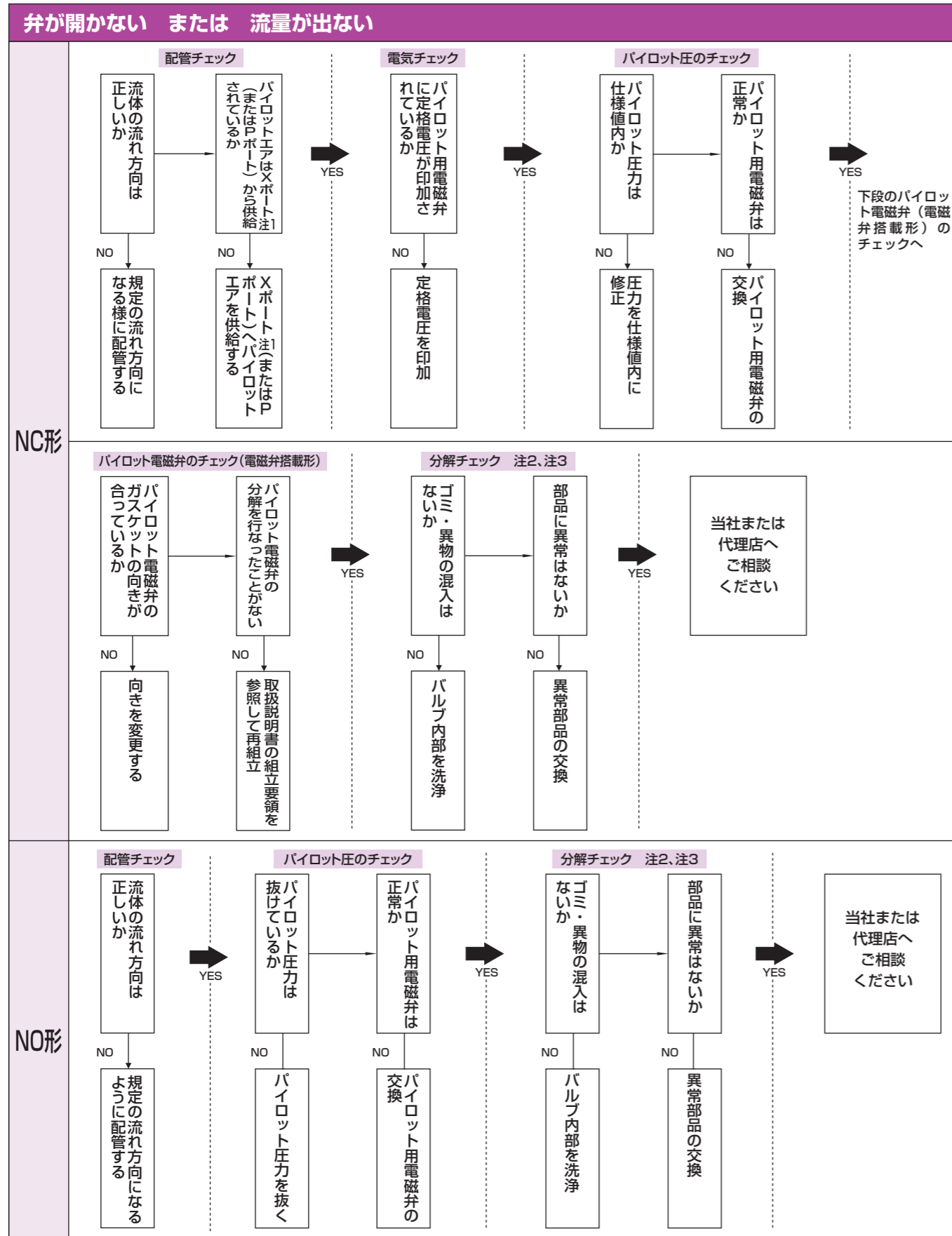


注：青銅ボディはボール弁の分解が不可ですので、ボール弁の交換を行ってください。
(MXB1・MXB1F・MXG1・MXB1D・MXB1DF・MXG1D・MSB1・MSB1F・MSB1D・MSB1F・MXBC・MXGC)

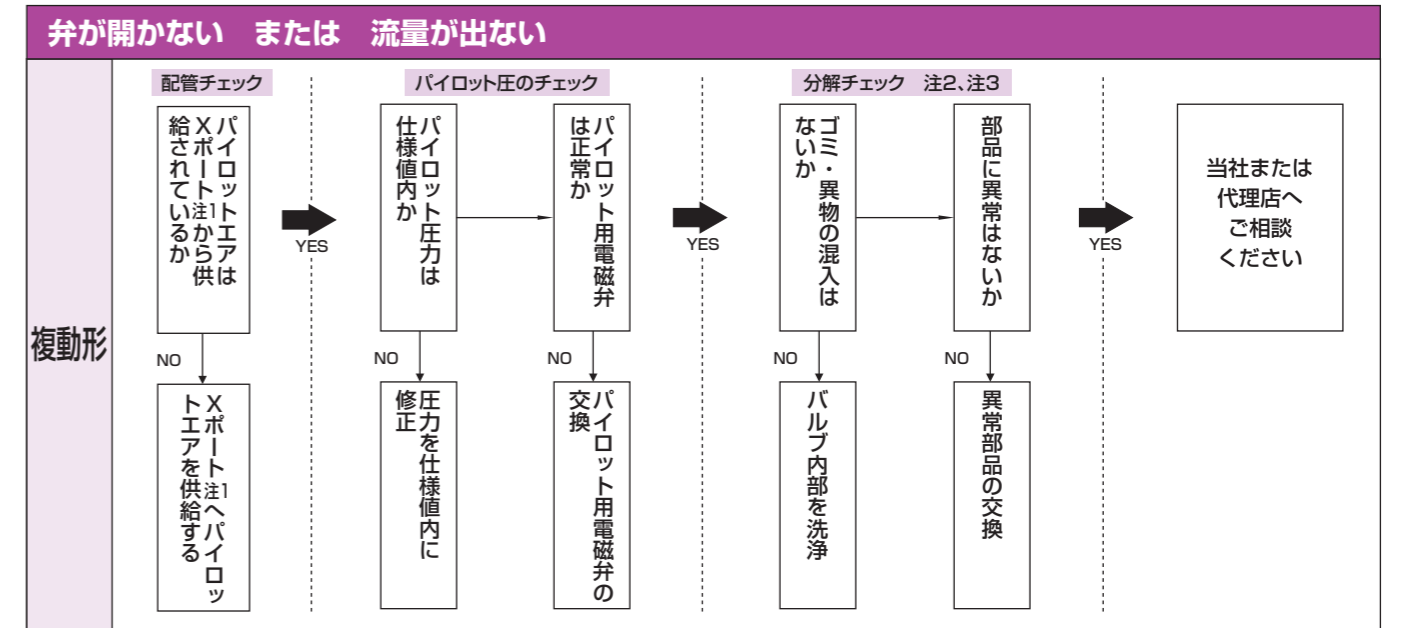


万一の場合の故障と対策 ④

〈エアオペレイト式2ポート弁〉 〈シリンダバルブ〉



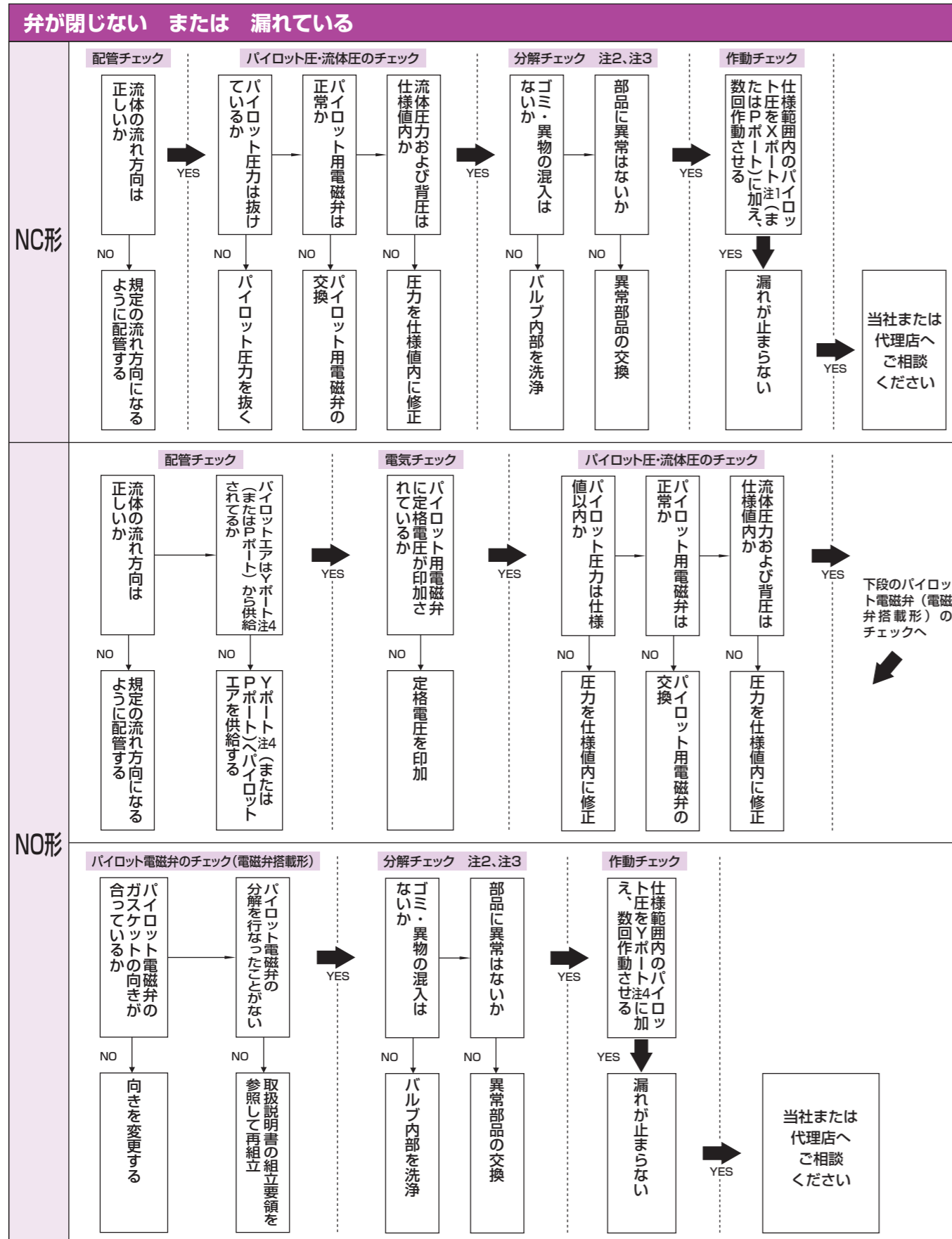
注1：LADの場合はYポート
注2：LAD、NADは分解禁止です
注3：取扱説明書の「分解作業時の注意」をご確認ください



注1：LADの場合はYポート
注2：LAD、NADは分解禁止です
注3：取扱説明書の「分解作業時の注意」をご確認ください

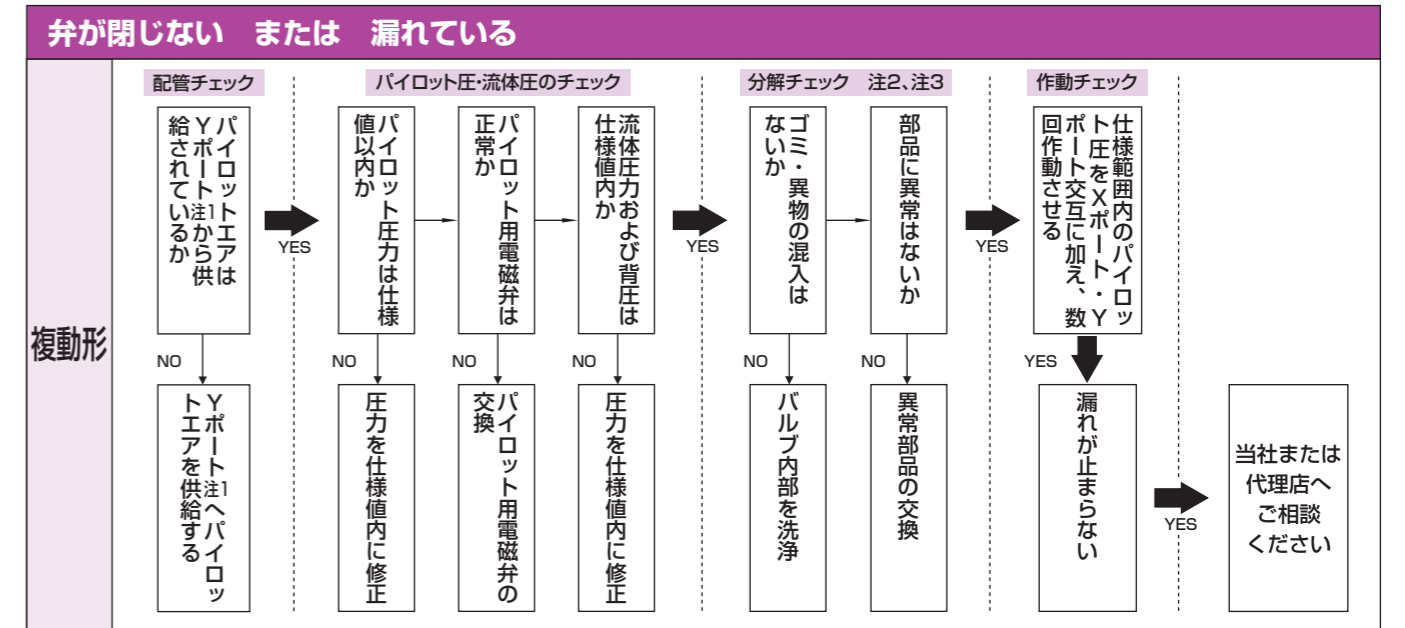
万一の場合の故障と対策 ④

〈エアオペレート式2ポート弁〉
〈シリンダバルブ〉



NO形

注1：LADの場合はYポート
 注2：LAD、NADは分解禁止です
 注3：取扱説明書の「分解作業時の注意」をご確認ください
 注4：LADの場合はXポート



注1：LADの場合はXポート
 注2：LAD、NADは分解禁止です
 注3：取扱説明書の「分解作業時の注意」をご確認ください